



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 34

2010.3.24 (No.2585)

第2560地区ガバナー／植木康之
会長／菊池 涉
会長エレクト／樺山 仁(クラブ奉仕A)
副会長／山田 富義(クラブ奉仕B)
幹事／松永 一義
S A A／成田 秀雄
会計／石月 良典

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(はshiftを押しながら“へ”のキーを
押してください)

- 本日の出席会員数:55名中35名
- 先々週出席率:84.31%

【先週のメイクアップ】

【3.11】 三条東RCへ

- ・斎藤弘文さん、 中村和彦さん
- ・五十嵐昭一さん、 藤田紘一さん
- ・佐藤純二さん、 石月良典さん
- ・西川文夫さん、 渡邊喜彦さん
- ・熊倉昌平さん、 加藤紋次郎さん

【3.13】 PETS (上越市) へ

- ・樺山 仁さん、 明田川賢一さん

【3.18】 三条ローターアクトへ

- ・野崎喜一郎さん

【3.18】 三条東RCへ

- ・松永一義さん



「ロータリーの未来は、
あなたの手の中に」

2009～2010年度国際ロータリーのテーマ

「雪割草」



荻根澤隆雄 会員より

会長挨拶

菊池 涉 会長



ご挨拶申し上げます。

皆様にはお知らせしたのですが、去る3月12日、日戸先生がお亡くなりになりました。私もお通夜に寄せていただき、お別れを申し上げて参りました。奥様の謝辞が、あまりにもお心がこもっていて、日戸先生は素晴らしい人生をおくられたと、(妙な言い方ですが) うれしく、羨ましく思えました。

日戸先生は昨年末で退会なさったのですから、「現会員」ではないのですが、私の独断で「現会員扱い」としてクラブより香典・花輪・弔電を出させていただきました。ご異論もおありかと思いますが、緊急であり理事会も開催できず、また規定がないもので、私の責任で判断いたしました。

今後、理事会で退会された元会員のご逝去の際の扱いを協議して、何か規範のようなものができればと思っています。

実はいま、お葬式を勤めて参りました。オトキを息子に任せて、抜けて参りました。その葬式会場では、私が勤めるお葬式の他に、もう一つ大変有名な方の母君のお葬式も執り行われておりました。大勢の参列者で会館の中は大騒ぎでした。

昨日のお通夜でのこと、夕刻7時からのお通夜故、30分前にお迎えのタクシーを回していただく約束になっておりましたので、早めに食事を済ませタクシーを待っておりました。しかし時間になっても10分過ぎても15分過ぎてもタクシーが

参りません。

心配になりまして、葬儀社へ電話をいたしましたら、「大きなお通夜がありまして手配を忘れておりました。これから直ぐにタクシーを回します」とのこと、全く嫌になってしまいます。15分ほど遅れて始めたのですが、ご遺族やお客さんは「お寺さんが遅刻」と思われているかと思うだけ腹が立ちます。とんだ迷惑です。

お彼岸に入り寺の境内のしだれ梅が咲き始めました。

しら梅に 明くる夜ばかりと なりにけり

蕪村の辞世の句です。

病床。そして夜。長い夜。眠れない夜。それが毎日つづく。苦しみつつ、それでも朝を待っている。やがて夜が白々とあけ、窓に梅が見えてくる。こんな光景でしょうか。誰にでもいつかは、このような朝が必ずやってくるのでしょうか。死は公平です。どんな人にも公平にやってきます。

葬儀会館のスタッフは、私の勤めたこぢんまりしたお葬式より大勢集まるお葬式の方が大事なのかも知れませんが、死は公平なんだと言いつつ聞かせながら、カリカリしてお通夜を勤めたのでは私のプロとしての活券にかかわると気を取り直して、しっかりお通夜を勤めました。

幹事報告

松永一義 幹事

- ◎4月21日(水)「市内4RC合同例会」のご案内をお配りしております。
出欠席のご連絡は、4月7日(水)例会時までにお願ひ致します。
- ◎植木ガバナー事務所より、ロータリーレート変更なしと連絡が届いております。
4月1日からも1ドル90円(現行)
- ◎三条ローターアクトクラブより、「春のクリーン作戦 in 国道8号線」のご案内が届いております。
と き 4月18日(日) 受付AM6:30～
清掃AM6:45～7:45
ところ 三条競馬場 駐車場
(競馬場の道路を挟んだ反対側)
※雨天決行になります
- ◎植木ガバナー事務所より、地区クラブ活性化セミナーのご案内が届いております。
と き 4月21日(水) 登録受付PM3:30～
ところ 柏崎市産業文化会館
- ◎東山ガバナー・エレクト事務所より、2010-11年度地区協議会開催のご案内が届いております。
と き 5月22日(金) 登録AM9:00～
ところ デュオ・セレッソ(上越市)
- ◎豊栄RCより、創立40周年記念式典のご案内が届いております。
と き 6月12日(土) 登録受付PM1:30～
式典 13:50～
ところ 新潟市北区文化会館

ニコニコBOX

菊池 渉さん

早いもので、今日はお彼岸の明けです。「暑さ寒さも彼岸まで」と申しますから、これから暖かくなっ欲しいです。

熊倉博之さん

先日の台風、全国各地で被害が出て、すごい風でしたね。幸い県内は被害も少なくなによりでした。仕事柄トラブルもなくホッとしています。

松永一義さん

三条の成人式、無事に終わりました。ご協力ありがとうございました。

平沼潤一さん

本日最後の例会になってしまいました。今までありがとうございました。

成田秀雄さん

平沼さん、ご苦勞様でした。お元氣でお過ごしください。

樺山さん、卓話ご苦勞様です。

樺山 仁さん

春めいてきました。花見も間近ですね。今日はPETSの報告をさせていただきます。平沼さんの退会、残念ですね。

伊藤寛一さん

9日に共同募金三条市委員会に会長代理で出席しました。手当が2,000円きましたので、1,000円はニコニコへ、あとは私のふところへ入れました。

荻根澤隆雄さん

久方ぶりに出席です。会長エレクト樺山さん、ご苦勞様です。

若槻八十彦さん

春らしい日和になりました。

小越憲泰さん

都合により早退します。来週は台湾新竹城中央RCを訪問してきます。

山田富義さん

樺山さん、卓話ありがとうございました。所用の為、早退します。

佐藤純二さん

早退します。

明田川賢一さん、西山徳芳さん、

平沼さん、栄転おめでとございます。長い間ありがとうございました。

船越正夫さん、高橋 司さん、平原信行さん、五十嵐晋三さん、丸山行彦さん、斎藤真澄さん、米山智哉さん、熊倉昌平さん、野崎喜一郎さん、樺山会員、PETS報告ご苦勞様です。

3月24日分 ￥38,000
今年度累計 ￥891,500

4月のお祝い

◎会員誕生祝

3日 高橋 司さん
3日 坂上 昭さん
7日 藤田紘一さん
12日 田中 仁さん
22日 歸山 肇さん
25日 中村和彦さん



◎夫人誕生祝

5日 伊藤美智子さん (寛一さん)
8日 米山永呂子さん (智哉さん)
11日 小越百合子さん (憲泰さん)
17日 丸山静江さん (行彦さん)
23日 小出喜美子さん (子恵出さん)
24日 捧ミヨエさん (賢一さん)
29日 阿部良子さん (晃義さん)

◎結婚記念祝

4日 丸山行彦さん (静江さん)
6日 熊倉博之さん (純子さん)
6日 渡邊喜彦さん (洋子さん)
6日 渡辺 稔さん (清美さん)
7日 船越正夫さん (廣美さん)
8日 五十嵐浩さん (浩子さん)
11日 中村和彦さん (範子さん)
29日 山田富義さん (幸恵さん)

◎100%出席賞

17年 丸山行彦さん
6年 菊池 渉さん

「PETS 報告」



樺山 仁 会長エレクト

3月13日、明田川次期幹事さんと上越高田で行われましたPETSに参加して参りましたので、その時の報告をさせていただきます。PETSとは次期会長、幹事に対してのセミナーでありまして、RI.

また地区より方針と目標を指示され、我々の心の準備をする事と思います。

本題に入る前に、私のロータリー歴についてお話し致します。私は平成7年、松谷さんのスポンサーにより入会致しました。(16年休会、17年再入会) 小出会員と同期であったと記憶しております。当時のRCのメンバーの方々は先輩が多くいられ、まだ私などは若い方の組でありましたが、現在では後から数えると早くなる様なもので、年を取ったと改めて考えさせられます。今更会長職が務まるかどうかは、やってみないと分からぬ訳ですが、初めての経験ですので、皆さんに助けられながらやる以外にないと思っております。まな板の鯉の心境です。今後共よろしく協力して頂きたく、お願い申し上げます。

それでは本題に入りまして、PETSの報告をさせていただきます。次期RI会長(レイ・クリンギンスミス氏)のテーマは「地域を育み、大陸をつなぐ」という、壮大なテーマであります。我々ロータリアンの活動の意義を、ロータリアン以外の人々に再認識してもらおうという事です。この問題は、ロータリアン全ての人々が、自分達の活動が当り前の様な普通の感覚として捉えられている様ですが、実際には多くの一般の人々には理解されていない様です。我々の活動が、なんとなく奉仕団体の一つとしか見られていない場合が多いと思います。

我々自身も毎日の生活の中で、決まりきったエリアの中で、特に代わり映えしなく可もなく不可もない生活が一般的で、人生を送っている訳です。

ロータリーは我々の生活上、生存上に必要な仕事を持ったプロ集団の人々がこうやって集まり、話をしたり、そして人生の糧を持って集まっている訳ですから、互いにもっと理解の出来るチャンスが大いに有る訳です。大いに語り、聞きながら、人生をエンジョイ出来る方向付けを、もっと具体的に皆様が共有して行かなくてはならないのではないかと私は思っております。まず私は、自分という人間を皆様によく理解してもらおう事が第一と思っておりますが、通り一片のコンタクトでは、なかなか上手く行く訳がありません。会員が卓話等を利用して仕事の事、プラ

イベートの事等もっとお話して頂き、皆様にPRしてもらいたい、また仕事の裏技等があればなお良し思います。我々クラブのロータリアンは、もっとフレンドリーよりファミリー化出来る様な考え方を持たなくてはならないと思います。

今年度のRIのテーマでは、ロータリアンのみに呼びかけるテーマではなくて、一般社会の人々にも理解してもらえる活動を期待しての「地域を育み、大陸へつなぐ」というテーマであろうと思います。今迄のテーマは比較的にロータリアンに対しての行動を促すテーマで、「友達になろう」「手を貸そう」「率先しよう」、また「ロータリーに生きよう」「ロータリーを楽しもう」「ロータリーは分かち合いの心」…等がありましたが、ロータリーは奉仕の精神から成り立っている訳で、社会奉仕、職業奉仕、国際奉仕、クラブ奉仕、新世代奉仕、どの部門を取っても大事な事は、奉仕の血が根底に流れている事です。

ロータリーの奉仕の理想を、いかにロータリアン以外の人々まで理解を深める事が出来るか、そして親善によって世界の人々を結びつけ、世界をもっと生活しやすくする為に知恵と労力をもって、その目的の為に活動せねばならないという事と思います。また、ロータリーが過去に貢献してきたポリオ撲滅の為に財団への資金が、世界の悲惨な地域への援助として99%完治している事、資金が使われている事は世界の国々より認知されて、感謝されております。我々ロータリアンは、皆の為になす事が自分の為になる事を、改めて理解出来るものであると思います。

我々三条クラブのメンバーは、メンバー内の親睦を計る事は第一条件で無論の事ではありますが、どの様な活動方法が三条地域の人々の為になるか、またメンバーのやりがいがあり満足する事が出来るか、その結束力が問題であると思います。

三条の様に小都市、10万足らずの人口に対して奉仕団体がいくつもあっても、一般の人々にとって、何かやっている程度の認知ではだめであろうと思われます。4クラブが一つになって行事を行う事も大いに良いと思われそうですが、それより先にロータリアン個人への結びつきをより密にするには、もっと皆さんの意志と行動が要求される訳です。地区の運営方針である「熱意ある行動こそ奉仕の本質」とありますが、ぜひ全員参加型の奉仕活動を推進出来るようにしないと、自己満足で終わってしまうのではないのでしょうか。ロータリーを再度考えた時、私は色々な曲面が見えて、本来あるべきものが隠れ、目先のものだけで満足してしまう様な気がしてなりません。東山ガバナーの指針は、現在の政治経済の変革の時

期で、なんとなくRCの活動が低迷している感があり、どの様にクラブの活性化に取り組むか、それと単年度の方針でなく、3年の方針としての立案をして行き、クラブの活性化に取り組んで行くという事です。

東山 昕也 第2560地区ガバナー (高田RC)

＜地区のテーマ＞

「友絆」—地域とともに

＜地区運営方針＞

熱意ある行動こそ奉仕の本質である

2010-2011年度 地区目標

- 1 RIテーマを各クラブの活動の指針にしよう
- 2 魅力あるクラブ創りに務めよう 会員の純増1名以上
- 3 職業奉仕の原点を見つめ直そう (四つのテスト)
- 4 長期計画の継続性と一貫性を実施しよう
- 5 青少年育成問題に取り組もう
- 6 ロータリーの財団の目標を達成しよう (1人100US\$)
- 7 米山奨学への認識を深めよう (1人18,000円以上)
- 8 (GSE) ロータリー財団の研究グループ交換の追進
- 9 2011年国際大会 (ニューオーリンズ) に参加しよう

東山年度 3カ年にわたる目標

新しい2010-2013年度の優先項目

クラブのサポートの強化

- ① クラブの刷新性と柔軟性を育てる
- ② 奉仕活動の調和のとれた活動を行う
- ③ 多様性を増進する
- ④ 会員の勧誘と維持を改善する
- ⑤ リーダーを育成
各セクションのリーダーを育成する
- ⑥ ロータリーを発展させる
- ⑦ 長期計画の立案を奨励する

人道的奉仕の重点増加

- ① ポリオの撲滅
- ② 奉仕の持続性を高める
＜A＞ 青少年と青年のプログラム
＜B＞ ロータリー財団の6つの重点分野
- ③ 他の組織と協力関係の強化 拡大
- ④ 地元や海外地域で成果が期待できるプロジェクトを創造する

公共イメージと認知度の向上

- ① イメージとブランド認知の調和
- ② 行動を主体とした奉仕をPRする
- ③ 価値観の推進
- ④ 職業奉仕の理想を強調
- ⑤ クラブ内のネットワークづくりと主な活動について

今年度三条クラブの目標

- ① 会員の親睦と協調を高める
- ② 社会に対しての奉仕活動の認知度の向上を高める
- ③ 会員増強と退会防止に努める
- ④ 出席率の向上に努める

ロータリアンとしていかに社会に調和し協調し、誰の為でなく皆の為にいかに行動する事が出来るかが問われ、四つのテストを基本に、より高い認知が出来る様な奉仕行動が出来る様にしなくてはならないと思います。

認知度を高めるには、まずロータリアンの個人が親睦を重ね、互いに理解し合う間柄きずなとなって奉仕活動を共にする事が出来れば、強い「友絆」となって認知される様になると信じます。

私は三条の4クラブの力を一つにまとめて活動が出来ればと思い、3ヶ月～4ヶ月に一度は4クラブ合同の例会を持ち、またローターアクトの関係も4クラブが協力する体制にもって行きたいと思い、各クラブの次期会長幹事がよく討議しながら、進めて行きたいと思います。

ヴィチエット君のカウンセラーを務めた浅野
会員に米山記念奨学会から感謝状が贈られま
した。二年間、お疲れ様でした。



転勤のため退会されることになった平沼会員
からご挨拶いただきました。
新任地での活躍とご健康をお祈り致します。



次週例会 4月14日 「夜桜例会」 PM 2:30
三条市役所前 出発

次々週例会 4月21日 4クラブ合同例会 PM 12:30 開会点鐘
於：ハミングプラザVIP

